

**ネットへの書き込みの発信者を短時間に特定し**  
**犯罪防止に貢献するシステムの提供を開始**  
**～検索性能 20 倍、ログ保存コスト 90%削減～**

2015 年 6 月 29 日

かもめエンジニアリング株式会社

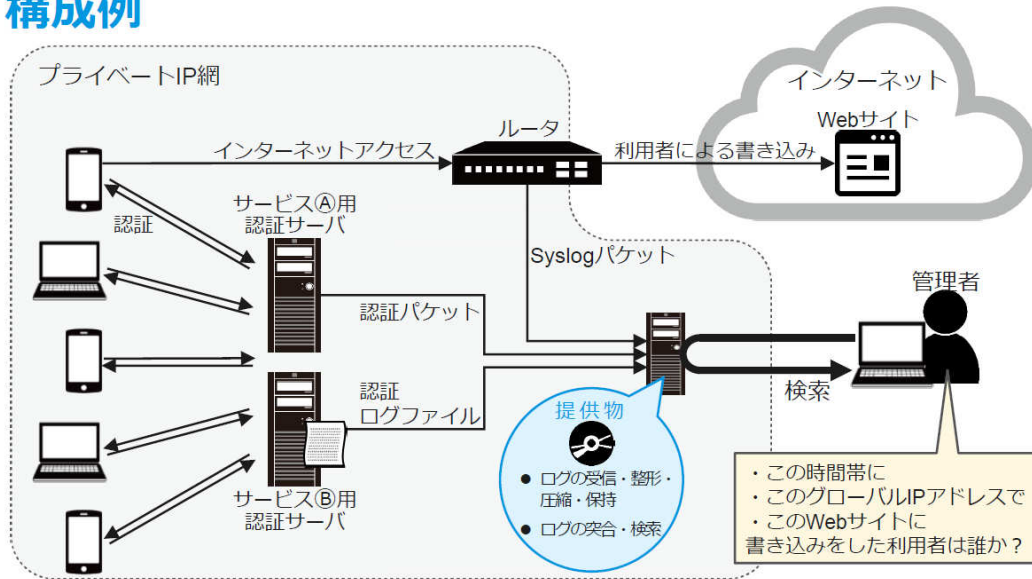
かもめエンジニアリング株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：潮村 剛、以下かもめエンジニアリング）は、ネット上の掲示板などへの犯行予告、脅迫や誹謗中傷などの書き込みについて、短時間にその発信者を特定し、犯罪防止に貢献するシステム「発信者特定用システム」を開発しました。ISP（インターネットサービスプロバイダー）向けに本日から販売を開始します。ISP にとっては、発信者特定の作業を短時間で行うことができ、大幅にコストを削減できるメリットがあります。

インターネットやスマートデバイスが普及する中で、インターネット上の匿名掲示板などに犯行予告、脅迫や誹謗中傷などの書き込みを行う事件が、毎日のように報道されています。このような場合、発見者や警察からの通報を受けて、ISP が発信者を特定し、対応しています。

しかしながら、ISP が行うこの発信者特定の作業は、膨大な過去のログファイルから発信者を特定する際、単純な文字列検索ではなく複数のログファイルを突き合わせる複雑な処理が必要となります。したがって発信者の特定に数時間から数日程度時間がかかるのが実情で、必ずしも犯行防止につながっていないのが現状です。

このような問題を解決するため、かもめエンジニアリングでは、ネット上の書き込みから短時間で発信者を特定するための「発信者特定用システム」を開発し、ISP 向けに本日から提供を開始しました。また、既に国内大手 ISP で、先行導入しています。

## 構成例



本システムは、かもめエンジニアリングの独自の技術により、膨大なログファイルをログが発生したタイミングでリアルタイムに処理することで、発信者特定にかかる時間を従来と比較して95%（※）削減すると同時に、保管すべきログファイルの容量も90%（※）削減することが可能です。ISPは、発信者特定にかかる時間を短縮できるだけでなく、ストレージのコストも削減することが可能です。（※当社試算）

大規模なISPへの導入や、個別のカスタマイズにも対応します。また、ISP以外にも企業におけるログ分析などの用途にも応用可能です。

本システムの詳細は以下のURLをご参考下さい。

<http://kfep.jp/solution/sender>

かもめエンジニアリングは、今後も独自の技術で社会に貢献していきます。

### **(本プレスリリースに関する連絡先)**

かもめエンジニアリング株式会社

(電話) 03-6420-3177 担当：徳川 (Web) <http://kfep.jp/contact/>

### **(かもめエンジニアリングについて)**

2008年5月に設立されたかもめエンジニアリング株式会社は、大容量・高速・リアルタイム処理が必要なシステムの提供を専門としています。分散処理や分散KVSの技術を採用した認証・認可・課金やアクセス制御システム「KFEP」シリーズを、日本国内の大手モバイル通信事業者や固定網通信事業者等へ提供してきました。さらに、今後ますますビッグデータ化が進む各分野において必要となる、大容量・高速・リアルタイム処理を簡単にする対応を進めています。また、本年5月にオライリー・ジャパン社より出版された「Diameter プロトコルガイド」を執筆しました。